



いしおか

11・1

No. 50



提供：石岡まちづくりアカデミーⅢ

主 な 内 容

- 石岡のおまつりに 44 万人 P2
- 子どもたちに安心・安全な給食を…… P4
新・石岡学校給食センターが
9月から稼動！
- 市内史跡&公共施設をめぐる P7
「市民ふれあいバス」参加者募集
- 11月18日 P6
総合防災訓練を実施
- 1月13日 P9
成人式開催

さくらあずまお 佐久良東雄旧宅

(国指定史跡)

(浦須)

19世紀の勤王歌人、佐久良東雄の生家です。東雄は、幕末の混乱した日本の社会にあつて国学を修め、熱烈な愛国者として劇的な生涯を送りました。

生家は、生垣に囲まれた表門の内に土蔵と母屋を残し、北側は竹林が生い茂り落ち着いたたずまいです。18世紀中期から末期頃の建築と推定されています。

石岡のおまつりに44万人

関東三大祭りのひとつ「石岡のおまつり」が、9月15日から3日間にあたり市街地を中心に行われ、全日晴天の中、約44万人もの見物客で賑わいました。絢爛豪華な山車や勇壮な幌獅子四十数台が市内を練り歩き、市街地はまつり一色になりました。

初日の15日には神幸祭が行われ、午後2時の火花を合図に、總社宮からご神体をのせた神輿がささらを露払いに、年番の泉町若衆によつて御飯屋へ渡御しました。中日の16日には、總社宮境内で奉納相撲（県高等学校相撲選手権）が行われ、神楽殿では心安らかにの願いがこめられた「浦安の舞」が奉納されました。また、市内では獅子パレードや山車パレードが練り広げられ、集まった大勢の見物客からは歓声と拍手がおくられました。最終日の17日には、ご神体が總社宮へ還御する還幸祭が行われ、3日間にあたり「石岡のおまつり」はたくさん見物客を魅了しました。



年番の「泉町」



供奉行列の先頭は猿田彦



土橋町の迫力満点の獅子舞



各町内の山車や獅子が迎える中、勇壮に渡御する神輿



夜を迎えて賑やかな駅前通り



今年の暑さは異常だワン



神前神楽の代表「浦女の舞」



来年の年番は「香丸町」



高校生の迫力ある立ち会いに感動



すごく楽しそうだね！



おまつりに華を添えた金棒引きの子どもたち

子どもたちに安心・安全な給食を……

新・石岡学校給食センターが 9月から稼動！



昨年7月から正上内に建設工事を着手した市立石岡学校給食センターは、8月29日に竣工式を迎え、9月3日からこのセンターで調理した給食が、石岡地区の各小中学校に届けられます。

石岡給食センターは、昭和47年9月に第1調理棟が、昭和53年4月に第2調理棟がそれぞれ完成しました。しかし、近年では老朽化がすすみ、これまでの施設の改修では手狭さが解消できないため、移転することとなり、総工費約13億2600万円の施設が完成しました。

新しいセンターの検収室は、食材の種類により受入口を区別して交錯しないように配慮し、冷蔵・冷凍室についても区別して収納、食材ごとの温度管理を徹底しています。

また、汚染作業区域と非汚染作業区域に分けるなど作業動線の交錯による二次感染を防止しています。

さらに、下処理室・調理室・洗浄室に準備室を設け、人による感染を防止しています。

◆新しいセンターの概要

敷地面積 約13144㎡

建物面積【延床面積】(本館)
約24225㎡

建物構造 (本館) 鉄骨二階建

調理方式 ドライシステム方式

調理能力 1日5000食

◆八郷学校給食センターの概要

敷地面積 約3743㎡

建物面積 約1561㎡

建物構造 鉄骨平屋建

調理方式 ドライシステム方式

調理能力 1日3500食

今回は、新しいセンターの稼動にあたり、山本所長と栄養士の堀越さんにお話を伺いました。



山本 敬司所長

新しい学校給食センターは、「学校給食衛生管理基準」で示されたドライ方式を導入し、これまでより更に安全で質の高い給食を提供できるようになりました。

食材は地元で生産したものを地元で消費する「地産地消」を考慮し、市内産の農産物を使用するよう努めています。

学校給食の果たす役割は時

代とともに変わってはいますが、給食を楽しむ子どもたちの笑顔は変わることなく続いています。

学校給食は、人生において最も成長期にある小学校から中学校にかけて、食事を通して人間形成に大きくかかわっています。その役割を職員一同肝に銘じて、新設になったセンターの特徴を最大限に活かし、子どもたちに喜ばれる給食作りに努力していきたいと思えます。



堀越 悦子栄養士

学校給食センターでは、成長期の子どもたちに安全でおいしくバランスのとれた給食を提供するために、栄養の管理はもちろん衛生管理の充実に努力しています。

栄養面では、文部科学省の示す栄養摂取基準があり、特に児童生徒の成長に必要なカルシウム摂取については、1日の基準量の半分を摂取できるように献立を工夫しています。また、旬



① 検収室 (汚染区域)
食材を受け入れ、
数や鮮度の確認

新しい給食センターでは、
どのように給食が作られ、子
どもたちのもとに配達されて
いるのでしょうか。給食が子
どもたちに届くまでの流れを
追ってみましょう。

◆給食が子どもたち
に届けられるまで◆

の食材や地元の食材を使用した
のっぺい汁やレンコンサラダな
ども献立に取り入れていきます。
子どもたちを取り巻く食環境
が大きく変化しているなか、給
食を通じて好ましい食習慣を身
につけることができるよう支援
していきたいと思っています。

② 下処理室 (汚染区域)
野菜・果物、肉・魚、卵の下処理
野菜の洗浄・皮むきなどの処理



③ 調理室 (非汚染区域)
カット・調理して、食缶等に配食
(1)上処理・カット調理室
(2)サラダ・和え物調理室
(3)煮炊き・炒め調理室
(4)揚物・焼物・蒸し物調理室



▲揚物をしている様子

④ 配膳室 (非汚染区域)
(1)温かい料理と冷たい料理の入った
食缶は別々のコンテナに入れる。食
器も料理と一緒に入れる
(2)コンテナを各学校毎に配送車に積
み込み、各学校へ届ける



▲野菜を機械でカットする様子



▲炒めている様子



▲焼物をしている様子



▲和え物作りの様子



▲料理を食缶に移す様子



▲蒸し物調理の様子



**⑤ 各学校の子どもた
ちのもとへ**

近年、BSEや鳥インフルエン
ザなど食の安全性についての不
安が、多数発生しています。ま
た、大人の労働環境や子どもの
塾通いなど生活時間の変化によ
り、一人で食事をする孤食や食
事を抜いてしまう欠食などを引
き起こしているといわれています。
子どもを取り巻く食環境は、決
して良好とはいえません。
そんな中、学校給食の果たす
役割はますます大きくなってい
ます。給食センターは、安全な
食材を使用し、栄養バランスの
とれた献立をたて、子どもたち
においしい給食を提供すること
に努めています。



11月9日から

秋季全国火災予防運動

『火は見てる あなたが離れる その時を』

平成19年度全国統一防火標語『火は見てる あなたが離れる その時を』をスローガンに、住宅防火対策の推進、放火火災・連続放火火災防止対策の推進、特定防火対象物における防火安全対策の徹底を重点目標とし、11月9～15日まで秋の火災予防運動を行います。

これからの季節、朝夕は一段と冷え込んできます。日増しに寒さが厳しくなると火を取り扱う機会が多くなり、空気も乾燥してくるため、例年この時期は火の取り扱いの不注意により多くの火災が発生しています。一人ひとりが住宅防火のちを守る七つのポイントを守り、住宅火災による犠牲者をなくしましょう。

住宅防火 いのちを守る 七つのポイント

～三つの習慣・四つの対策～

- ◆ 三つの習慣
- ◆ 寝たばこは、絶対やめる
- ◆ ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ◆ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

四つの対策

- ◆ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ◆ 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- ◆ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- ◆ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力を制をつくる

◆ 既存住宅…平成23年5月31日までに設置してください
※期日を待たずに設置しましょう！

☆住宅用火災警報器の種類



壁取付式
▲天井取付式
▲購入の目安 (NSマーク)

☆住宅用火災警報器を設置しましょう
住宅火災による全国の死者数は、平成15年から4年連続で、1000人を超え、引き続き高い水準にあります。住宅警報器の早期設置により、火災から大切な命を守りましょう。
◆ 新築住宅…平成18年6月1日から義務設置です

この他にも感知方式の違いで、煙式（光電式）・熱式（低温式）などがあります。
問い合わせ
石岡消防署 ☎23・0119
八郷消防署 ☎43・6491

11月18日

総合防災訓練を実施

市では、地震による被害を想定した防災訓練を11月18日(日)に実施します。

この訓練は、防災関係機関(約50団体)と市民が協力し、情報の収集や伝達、そして避難、誘導、救出・救難などの訓練を総合的に行うものです。

当日は、自衛隊や消防署による救出活動訓練など、大掛かりな訓練を見学できるほか、初期消火活動やバケツリレーによる消火訓練など実際に体験ができる種目も予定していますので、市民の皆さまの参加をお待ちしています。

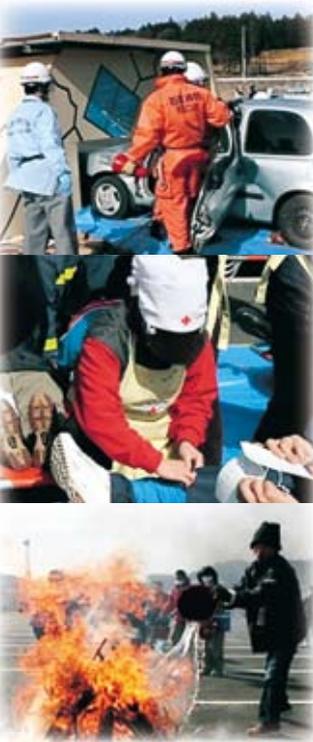
訓練の開始は、花火とサイレンでお知らせします。なお、防災訓練当日は、会場周辺において騒音等が予想されます。大

変ご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解をお願いします。

日時 11月18日(日)
午前8時30分～正午
※小雨決行・雨天中止
場所 フローラルシティ南台
(南小学校向かい側)

■訓練会場までの交通手段がない人には、送迎バスを用意していますので、ご利用ください。
送迎バス出発場所・時間

石岡市役所玄関前
・第1便 午前7時
・第2便 午前8時
八郷総合支所玄関前
・第1便 午前7時
・第2便 午前8時
問い合わせ 総務部総務課
☎23・1111 (内255)



市内史跡&公共施設をめぐる

「市民ふれあいバス」

参加者募集

市の施設や寺社史跡の見学をしながら、これからのまちづくりについて、市長と話し合いませんか。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

◇参加要件 市内に住んでいるまたは勤めている方

◇参加費 両コースとも1000円
(昼食・飲み物代など)

◇定員 30名(先着順で定員になり次第締切)

◇申込方法 市役所秘書広聴課まで電話にて、住所・氏名・電話番号・コース名をお知らせください

◇申込締切 11月15日(木)

◇問い合わせ 市役所秘書広聴課
☎23・1111(内211)

八郷コース

新しい給食センターと錦秋に染まる里山を散策



樹齢千数百年の「佐久の大杉」

日時 11月26日(月)
午前9時30分～午後4時
集合 午前9時30分
石岡市役所 正面玄関前
見学先 石岡学校給食センター～北向山観音堂～十三塚果樹団地～上曾太子堂～茅葺き民家(大場家住宅)～佐久の大杉
集会会場 八郷総合支所
(会議室で市長と対話)

石岡コース

最新の環境浄化施設と古代石岡の歴史ロマンをたどる



看板建築などの街並み散策

日時 11月28日(水)
午前9時30分～午後4時
集合 午前9時30分
八郷総合支所 正面玄関前
見学先 石岡クリーンセンター～高浜神社～舟塚山・愛宕山古墳～常陸大掾氏墓所～府中酒造～金刀比羅神社～府中城跡～常陸国分寺跡
集会会場 府中地区公民館
(会議室で市長と対話)

11月23日から3日間

やさとクラフトフェア開催

今年で14回目を迎える「やさとクラフトフェア」は「つくることと「地域交流」をテーマに開催します。ハングライダー体験コーナーや楽しいステージなど盛りだくさんのイベントを用意しています。ご近所お誘い合わせのうえ、お出でください。



◇期日

11月23日(金)～25日(日)

◇時間 午前9時～午後4時
(最終日は午後2時30分終了)

◇場所 石岡市大増地区内
(大増多目的センター前)

◇主な内容

- ・クラフト作品展示・販売
- ・ステージイベント(フォルクローレ、オカリナ、和太鼓演奏)
- ・ハングライダー体験コーナー
- ・奉納子ども相撲大会
- ・地場野菜や料理など

◇駐車場 約100台

◇問い合わせ

2007やさとクラフトフェア

実行委員長 瀬川 敦子

☎36・5855



※このほかにも周辺に駐車場を確保しています。係員の誘導に従ってください。

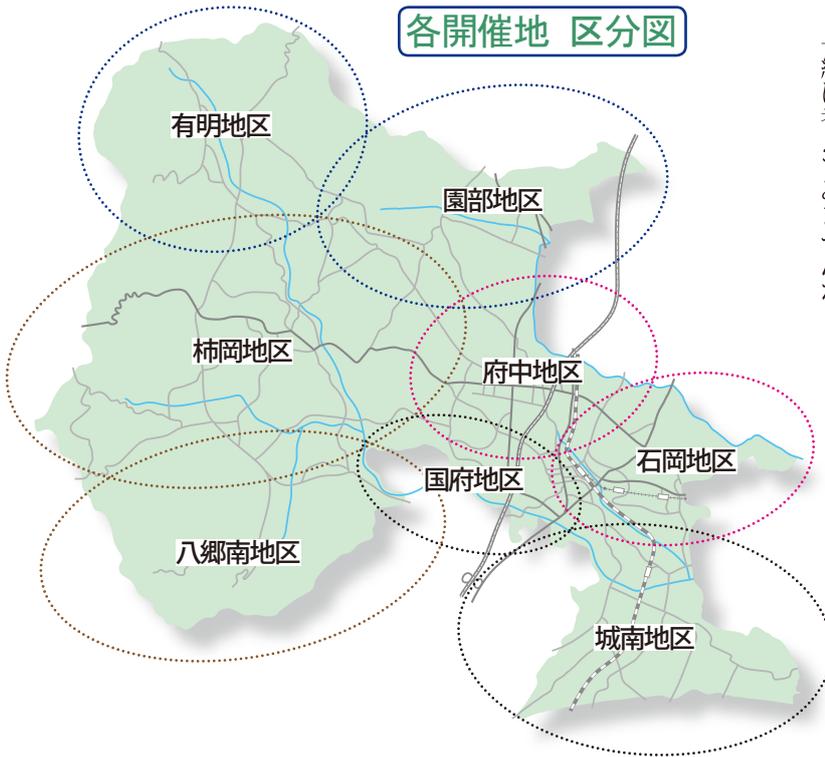
8 中学校区ごとに懇談会を開催

参加して、まちのビジョンを考えよう

市では、「第二次石岡市総合計画」を受け、これからのまちづくりを効果的に進めるため、新たに都市計画マスタープランの策定を行っています。今回、地域ごとのまちづくりの目標や方針を示すにあたり、市域を中学校区単位（8地区）に分けて地区別懇談会を開催し、市民の皆さんの意見を反映したいと考えています。

住んでいる地区の懇談会に参加し、将来のまちや地域の姿を一緒に考えてみませんか。

各開催地区分図



開催日と会場

地区	開催日	会場
石岡地区	11月13日(火)	東地区公民館
府中地区		府中地区公民館
城南地区	11月14日(水)	城南地区公民館
国府地区		国府地区公民館
園部地区	11月15日(木)	園部地区公民館
有明地区		恋瀬地区公民館
柿岡地区	11月16日(金)	中央公民館
八郷南地区		小幡地区公民館

- ◆開催時間 午後6時30分
- ◆対象者 市内在住の方
- ◆参加方法 事前の申し込みは必要ありませんので、各会場に直接お出でください。
- ※各会場の定員の都合上、参加者が多いときには、先着順となる場合がありますので、ご了承ください。

◆問い合わせ
市役所都市計画課
☎23・11111 (内297)

12月15日

ハートフルウォーク 筑波山クリーンアップ大作戦

筑波山は、市民にとってふるさとの山、ランドマークです。その筑波山を美しく保つために、ウォーキングを楽しみながらのごみ拾いに参加しませんか。

日時 12月15日(土) 午前10時
午後2時30分 雨天時は翌日

◆当日のスケジュール

コースごとの集合場所で受付を済ませます。各コースをゆっくり歩きながら、専門家の話を聴き、筑波山の歴史や自然を学びます。そして、御幸ヶ原に集まり、セレモニー・集写真撮影を撮ります。その後、各自昼食をとり、散策し、復路で沿道のごみを拾います。

主催 筑波山クリーンアップ大作戦実行委員会
申し込み・問い合わせ 事務局 矢澤

☎&FAX 029・867・0600

コース名	集合・受付場所	経路
おたつ石(歴史伝承)コース	つつじヶ丘 女体山登山口	つつじヶ丘～女体山 山頂(往復3.8km)
御幸ヶ原(神の道)コース	筑波山神社 社務所前	筑波山神社～御幸ヶ原(往復2.8km)
薬王院コース	薬王院駐車場	薬王院～御幸ヶ原(往復5.0km)
雑木林散策コース	つくばねオートキャンプ場	つくばねオートキャンプ場～つつじヶ丘(往復8.2km)

受付時間 午前9時30分～10時
参加費 100円(保険代等)
※当日は昼食、飲み物、軍手、登山に適した服装を持参ください。
申込方法 電話で申し込みください。

申込締切 11月30日(金)



所得税・市県民税の 控除対象です

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市県民税等の社会保険料控除の対象になります。

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、今年一年間に納付（納付見込みを含む）した国民年金保険料を証明する書類の添付等が必要です

年金控除証明書（11月上旬送付の様式）

親展 999-9999 ○○県○○市○○ △△ △△ 様 お問い合わせ先等	社会保険料（国民年金保険料）控除証明書 証明日 社会保険庁総務部総務課 印	納付対象月欄 ※「済」又は「見」 で表示します。
	①納付済 ②見込額 ③合計額	

毎年、11月上旬に送付

生命保険会社等が発行する控除証明書と同様に、一年間に納付した国民年金保険料の額を証

2月上旬に送付される場合

明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）を、社会保険庁が毎年11月上旬に送付します。

証明内容は、本年1月から10月1日までに納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額です。納付忘れなどがある場合でも、年内に納付すれば、今年分の控除として申告することができます。

年の途中から国民年金に加入した場合など、10月2日以降に本年初めて保険料を納付する人は、翌年の2月上旬に同様の証明書を送付しますので、平成19

年中に国民年金保険料を納付した人全員にこの証明書が届くこととなります。

年末調整または確定申告の手続きの際は、必ずこの証明書や領収証書を添付等してください。

国民年金保険料は 世帯で連帯して納付

国民年金保険料は、被保険者の本人だけでなく、その世帯の世帯主と配偶者も連帯して納付する義務があります。家族の国民年金保険料を納付した場合は、その納付額的全額が納付した人の所得税等の控除対象になりますので、年末調整等の手続きの際に、自身の社会保険料の額と合算して申告してください。この場合は、家族分の証明書も申告する人の申告書に添付等する必要があります。

問い合わせ 社会保険庁 控除証明書専用ダイヤル

☎ 0570-0009911
IP電話
☎ 045-326-1846

1月13日 成人式 開催



▲昨年の成人式の様子

◆記入内容

- ・成人者の住所
- ・氏名、ふりがな、生年月日、性別
- ・卒業中学校名
- ・世帯主（親元など）の住所・氏名
- ・電話番号

※市内に住民登録がある方で、12月中旬以降になっても成人式の通知が届かない人は、教育委員会生涯学習課まで問い合わせください。

申し込み・問い合わせ
教育委員会生涯学習課
〒315-0195
石岡市柿岡5680-1
☎ 43-1111（内1242）

- ◇日時 平成20年1月13日（日）
受付 午後0時20分
式典 午後1時
- ◇会場 市民会館 大ホール

市では、新成人の門出を祝し、また成人の日を記念して、成人式典を挙行します。ぜひ、この記念すべき式典にご出席ください。

今回の成人式に該当する人は、昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人です。市内に住民登録がある人には、通知が届きます。

市外に転出した該当者で、石岡市での成人式を希望する人は、電話または官製ハガキで11月22日（木）までに教育委員会生涯学習課まで申し込みください。

官製ハガキで申し込む人は、次の内容を記入してください。

11月1日「いばらき教育の日」 11月「いばらき教育月間」

近年、家庭や地域の教育力の低下、子どもたちの規範意識や公共心の欠如などさまざまな教育問題が提起されています。これらを受け、社会全体で教育の重要性を再認識するきっかけとなるように、茨城県では、毎年11月1日を「いばらき教育の日」、11月の1か月間を「いばらき教育月間」と定めています。教育月間中には、県や市町村、各種

団体などが主体となって、教育に関する講演会、家族で楽しめるイベントなど教育の日につながるさまざまな取り組みが行われます。市内の小中学校でも「学校公開」や「あいさつ・声かけ運動」などが行われます。この機会に学校などに足を運んでいばらき教育月間の活動にぜひ参加ください。



こころを育てる

各種イベント

県民の日inこどもの城

日時 11月13日(火)

午前10時から午後3時まで

場所

県立児童センター こどもの城

内容 ゲーム・工作遊び(風船ロケット)・けん玉・おてたま・皮工芸(キーホルダー)など盛りだくさん。

問い合わせ

茨城県立児童センター こどもの城
大洗町磯浜町8249-4

☎029・266・3044

「家庭の日」フォーラム・「家族・地域のきずなを再生する国民運動」茨城大会

日時 11月23日(金)

午前10時から

場所 県民文化センター

内容 「家庭の日」の普及啓発及び「結婚・子育てエッセ」の表彰と、「家族・地域のきずな」の重要性について考える講演会やワークショップ、地域の大人と親子の交流イベントなど。

問い合わせ 茨城県子ども家庭課

☎029・301・3261

市内の学校公開日一覧

地域に信頼される学校づくりをすすめるため、授業や学校行事などを公開します。詳しくは教育委員会 ☎43・1111(内1264)へ問い合わせください。

【小学校】

南	11月1日(木)
園部	11月1日(木)・8日(木)・20日(火)
石岡	11月1日(木)・15日(木)
府中	11月1日(木)・22日(木)
林	11月2日(金)
小幡	11月3日(土)
関川	11月6日(火)・7日(水)
高浜	
三村	11月10日(土)
北	
瓦会	
東成井	11月15日(木)・29日(木)
小桜	11月15日(木)・19日(月)・22日(木)・28日(水)
杉並	11月17日(土)
柿岡	11月29日(木)
東	11月29日(木)
葦穂	12月1日(土)
恋瀬	12月7日(金)

※早稲小中学校は10月26日に実施しました。

【中学校】

石岡	11月1日(木)
柿岡	11月12日(月)
城南	11月14日(水)・17日(土)・30日(金)
有明	11月15日(木)・16日(金)
園部	11月30日(金)
八郷南	
国府	常時受付しています。

※府中中学校は10月27日に実施しました。

あいさつ・声かけ運動

あいさつや声かけをして、大人と子どもの交流を円滑にし、地域社会全体で、青少年の健全な育成を進める運動を行います。



昨年の杉並小での声かけの様子

さわやかマナーアップキャンペーン

県内の小中学校生から高校生までの子どもたちだが、PTAや地域と一緒に、学校や駅前などで規範意識や公共マナーの向上を呼びかけます。



昨年の柿岡中での様子